

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人 First Step

1 事業の成果

令和6年度（令和6年4月1日より令和7年3月31日まで）は、新宿区高田馬場を主な活動場所として事業を展開した。

会としての指針である、Mission、Vision、Valueに基づき、各事業の展開を行った。

・不登校・ひきこもりの親と子のグループ討論会に関する事業

- 1 直接会場参加者+オンライン参加者でのハイブリッド型勉強会を行った。Zoomと360度カメラ、プロジェクターの導入により、遠隔地の方、仕事により直接参加できない方に加え、ひきこもりに理解ある第三者、専門家、ピアソーター等が気軽に参加できるようになった。
- 2 プロボノワーカーの協力により、正式な固定型ホームページを設置してから、相談の申し込み、ボランティアスタッフの応募も増えていった。その結果、会議室3つ利用では間に合わなくなり、あらたに1つの会議室を増やし、計4室同時に並行して開催することになった。
- 3 グループ討論会には、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉系研究者、不登校・ひきこもりを専門とする大学教授などの多岐にわたる専門家が参加し、様々な観点からのアドバイスを交わすことができた。

・親たちによる家庭相互訪問事業

今年度は長野県原村の会員宅にて1度行われた。本来は当事者とは会わずに実施する事業であるが、今回は結果的に当事者自らすんで参加することとなり、家庭内に外部の風を入れるという試みは大成功であった。

・不登校・ひきこもりの子に対する訪問支援事業

有償ベースにて、不登校・ひきこもりの子やその親御さんを個別支援する活動を活発化させた。そのことにより、長期にわたる、より当事者と家族に寄り添った支援が可能になった。また、直接訪問のみならず、ZOOMやLINEチャットなどを使ったオンライン支援を拡大させた。この事業は、スタッフの増員、支援体制の強化により、会の事業としてますます大きな割合を占めるものになると思われる。

・情報提供・発信および提言に関する事業

- 1 昨年度に設置した公式サイトのこまめな更新により、発信力を強化した。また、公式サイト内に不登校・ひきこもり関連の参考書籍、映画、動画などを紹介する「ライブラリー」を設け、情報基地としての役割も図った。
- 2 「NPO法人二枚目の名刺」の協力を得て、「不登校・ひきこもりに寄り添うNPO法人First Step」の活動説明会（5月7日実施、オンライン）を開催した。この「二枚目の名刺」で協業した社会人4人は、その後、当会のボランティアスタッフになってくれた。
- 3 9月23日に「東京都第一回ひきこもりでお悩みの方向け合同説明会」に出展団体として参加し、リーフレットなどを使って来場者に活動内容を伝えた。
- 4 当会のロビー活動によって設置された新宿区のひきこもり相談窓口の担当者と隔月で定例会議を開き、互いの活動状況について共有した。担当者は当会開催の講演会にも参加してくださり、良好な関係づくりができている。今後、共同で事業を実施していくために、定期会議を続けていく。

・不登校・ひきこもりの子に対する居場所づくり事業

コロナにより減ってしまった参加者は今年度においても相変わらず少なかったが、参加者の多寡にかかわらず、継続的に実施することに努めた。参加者数の問題について、開催場所、開催時間帯に問題があると考えており、将来的に事務所を確保し、そこに居場所スペースを併設したいと考えている。

・その他目的を達成するために必要な事業

- 1 6月1日に稻城市社会福祉協議会が主催するイベントに理事長が登壇し、「ひきこもり・不登校は“心を守るための本能的な生体防衛反応」を講演した。
- 2 当事者の社会復帰を目指していく中で、別途にひきこもりの家族を精神的にケアする必要性があると以前から考えていた。そこで、家族の要望に応じるかたちで、公認心理士の主導によるオープンダイアローグ（主に、3~4人によるリフレクティングワーク）を、リアルな現地とZOOMを使ったオンラインの二方法で開催した。
- 3 10月、3月と2回連続で、一般社団法人ライフプランニング・リレーションズ [REDACTED] を招いて、「8050問題」をファイナンシャルプランの観点から考える講演会を開催した。小規模ながら中身の濃い講義により、もっとも深刻な「8050問題」に対する理解を深め、不登校・ひきこもり当事者の親御さんたちが無暗に将来を悲観しないための知識の普及を図ることができた。[REDACTED] と当会の関連性も強まったので、これからは多職種連携して、互いの強みを共有していく意向である。
- 4 悩みを抱えるひきこもり当事者と家族が気軽に集まれる取り組みとして、公認心理士主導によるパステルアート教室を8月と10月に開催した。手指を使っての作業、雑談を通して、まだ自身の内面の悩みに向き合えないひきこもり当事者と家族の心のケアに繋がる活動になった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【3,203】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
不登校・ひきこもりの親と子のグループ討論会に関する事業	不登校・ひきこもりの子をもつ親及びその子と、経験ある親と自立支援専門家を変えたグループ討議、および相談事業	令和6年 4月14日 5月12日 6月9日 7月14日 8月11日 9月8日 10月6日 11月10日 12月8日 令和7年 1月12日 2月9日 3月2日 活動時間 は13時から17時	新宿NPO協働推進センタ 一 会議室	15人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	648人	1,789

親たちによる家庭相互訪問事業	家庭内に他人の風をいれて雑談をすることで、雰囲気を変える	3月8日 3月9日	長野県諏訪郡原村	4人	引きこもり当事者及びその家族	10人	19
不登校・ひきこもりの子に対する訪問支援事業	不登校・ひきこもりの子に対して、まだ直接訪問できない場合、SNS やメールなどの間接的訪問により、信頼関係を築いていく。 または、直接訪問して関係を築く	通年	各家庭	5人	不登校・ひきこもりの当事者、及びその家族	364人	860
情報提供・発信および提言に関する事業	ホームページやSNS よる不登校・ひきこもりについての情報提供・発信および提供	通年	Web上	2人	一般市民	不特定多數	198
	不登校・ひきこもりに寄り添う「FirstStep」の活動説明会（オンライン）にて講演	令和6年5月7日	Web上	4人	一般市民	15人	4
	東京都第一回ひきこもりでお悩みの方向け合同説明会出演	令和6年9月23日	東京都庁第一本庁舎5階大会場及びレセプションホール	2名	品川区 目黒区 太田区 世田谷区 中野区 杉並区 練馬区 板橋区 北区 新宿区の区民	50人	9

不登校・ひきこもりの子に対する居場所づくり事業	理解ある大人が中心となって、不登校、ひきこもりの子が、ありのままの自分を受け入れてくれる空間を目指す居場所であり、さらに、関係をつくり、立していく準備をする居場所をつくる	令和6年 4月 10日 4月 24日 5月 8日 5月 22日 6月 12日 6月 26日 7月 10日 7月 24日 8月 14日 8月 28日 9月 11日 9月 25日 10月 9日 10月 23日 11月 27日 12月 25日 令和7年 2月 12日	新宿区 高田馬場 1-14-9. または 戸塚地域センター会議室	1~4人	不登校・ひきこもりの当事者	35人	167
その他目的を達成するために必要な事業	いなぎ社会福祉士会講演会「ひきこもり・不登校は“心を守るために本能的な生体防衛反応」出演	令和6年 6月 1日	稻城市社会福祉協議会	1名	稻城市民と一般参加者	30人	16
	オープンダイアローグ現地＆オンライン開催	令和6年 4月 28日 4月 29日 5月 26日 6月 22日 11月 23日	新宿 NPO 協働推進センタ－会議室、戸塚地域センタ－会議室、Web 上	4~6名	新宿区民と一般参加者	14人	55
	8050 問題の当事者に対する対応の仕方、及び事例検討講演会開催	令和6年 10月 5日	新宿 NPO 協働推進センタ－会議室	12人	新宿区民の当事者家族	18人	35
	ひきこもりのお金対策「8050 問題」の不安を払拭するために講演会開催	令和7年 3月 8日	新宿区柏木地域センタ－会議室	13名	練馬区、板橋区、北区、豊島区、文京区、杉並区の区民	10人	36
	公認心理士によるパステルアート教室	令和6年 8月 28日 10月 12日	戸塚地域センタ－会議室	1名	新宿区、世田谷区、練馬区、台東区の区民	9人	15

令和6年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 First Step

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
(A) 経常収益			
1 受取会費			0
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金		1,130,400	
受取寄附金		186,000	
施設等受入評価益		944,400	
ボランティア受入評価益			
3 受取助成金等		360,780	
受取補助金		360,780	
4 事業収益		2,127,966	
不登校・ひきこもりの親と子のグループ討論会に関する事業		1,083,000	
不登校・ひきこもりの子に対する訪問支援事業		971,266	
情報提供・発信および提言に関する事業		5,000	
その他目的を達成するために必要な事業		68,700	
5 その他の収益		2,721	
受取利息		504	
雑収入		2,217	
経常収益計		3,621,867	
(B) 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費		2,034,143	
給料手当		1,089,743	
役員報酬			
退職給付費用			
福利厚生費		944,400	
ボランティア評価費用			
(2) その他経費		1,169,650	
消耗品費		381,774	
水道光熱費			
通信運搬費			
家代家賃			
旅費交通費		34,086	
減価償却費		344,090	
業務委託費		236,588	
諸謝金		68,047	
印刷製本費		45,728	
会議費		43,817	
貸借料		13,000	
広告宣伝費		2,520	
事業費計		3,203,793	
2 管理費			0
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
退職給付費用			
福利厚生費			
(2) その他経費		208,924	
消耗品費		66,231	
水道光熱費		78,537	
通信運搬費			
地代家賃			
旅費交通費		18,810	
減価償却費		17,500	
保険料		16,326	
諸会費		11,520	
支払手数料			
研修費			
管理費計		208,924	
経常費用計		3,412,717	
当期 経常増減額 [A] - [B] . . . ①		209,150	
(C) 経常外収益			
固定資産売却益			
過年度損益修正益			
経常外収益計		0	
(D) 経常外費用			
固定資産売却損			
災害損失			
過年度損益修正損			
経常外費用計		0	
当期 経常外増減額 [C] - [D] . . . ②		0	
税引前 当期 正味財産増減額 ①+② . . . ③		209,150	
法人税、住民税及び事業税 . . . ④			
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		641,714	
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		850,864	

令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 First Step
(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1 流動資産			1,197,411
現金預金		1,197,411	
未収金			
棚卸資産			
流動資産合計 ···①			1,197,411
2 固定資産			0
(1) 有形固定資産			0
車両運搬具		0	
什器備品			
(2) 無形固定資産			0
ソフトウェア			
借地権			
(3) 投資その他の資産			0
敷金			
長期貸付金			
固定資産合計 ···②			0
【A】資産合計 ①+②			1,197,411
【B-1】負債の部			
1 流動負債			346,547
前受金		297,000	
未払金		45,052	
預り金		4,495	
流動負債合計 ···③			346,547
2 固定負債			0
固定負債合計 ···④			0
負債合計 ③+④			346,547
【B-2】正味財産の部			
前期繰越正味財産額		641,714	
当期正味財産増減額		209,150	
正味財産合計			850,864
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			1,197,411

令和6年度 計算書類の注記 事業報告用

特定非営利活動法人 First Step

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準 協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理
計算書類の作成は、税込方式によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(3) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しております。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	ひきこもり・不登校 勉強会事業 事業	家庭相互訪問事業	訪問支援事業事業	情報提供・ 発信および 提言事業 事業	居場所事業	その他の必 要な事業事 業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 受取寄附金	633,600	19,200	0	181,400	163,200	54,000	1,051,400	79,000	1,130,400
3. 受取助成金等	299,000	0	0	0	0	61,780	360,780	0	360,780
4. 事業収益	1,083,000	0	971,266	5,000	0	68,700	2,127,966	0	2,127,966
5. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	2,721	2,721
経常収益計	2,015,600	19,200	971,266	186,400	163,200	184,480	3,540,146	81,721	3,621,867
II 経常費用									
(1) 人件費									
給料手当	351,308	0	708,771	0	0	29,664	1,089,743	0	1,089,743
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ボランティア評価費用	633,600	19,200	0	74,400	163,200	54,000	944,400	0	944,400
人件費計	984,908	19,200	708,771	74,400	163,200	83,664	2,034,143	0	2,034,143
(2) その他経費									
講師謝礼金	0	0	0	0	0	68,047	68,047	0	68,047
会議費	34,817	0	2,300	0	3,700	3,000	43,817	0	43,817
旅費交通費	0	0	32,486	0	0	1,600	34,086	0	34,086
減価償却費	344,090	0	0	0	0	0	344,090	0	344,090
印刷製本費	0	0	0	45,728	0	0	45,728	0	45,728
消耗品費	291,194	0	0	90,140	0	440	381,774	66,231	448,005
業務委託費	120,550	0	116,038	0	0	0	236,588	0	236,588
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	78,537	78,537
保険料	0	0	0	0	0	0	0	18,810	18,810
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	17,500	17,500
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	16,326	16,326
研修費	0	0	0	0	0	0	0	11,520	11,520
賃借料	13,000	0	0	0	0	0	13,000	0	13,000
広告宣伝費	0	0	0	2,520	0	0	2,520	0	2,520
その他費用計	803,651	0	150,824	138,388	3,700	73,087	1,169,650	208,924	1,378,574
経常費用計	1,788,559	19,200	859,595	212,788	166,900	156,751	3,203,793	208,924	3,412,717
当期経常増減額	227,041	0	111,671	-26,388	-3,700	27,729	336,353	-127,203	209,150

3. 固定資産の増減内訳

科目	期首 取得価額	取得	減少	期末 取得価額	減価償却 累計額	期末 帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計		344,090	0	344,090	344,090	0

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
ボランティアスタッフ人件費	944,400	単価は東京都の最低賃金によっています

令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人 First Step

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1 流動資産				1,197,411
現金預金		1,197,411		
手元現金	27,944			
三菱UFJ銀行普通預金	829,664			
GMOあおぞら銀行普通預金	339,803			
未収金				
棚卸資産				
流動資産合計 ①				1,197,411
2 固定資産				0
(1) 有形固定資産				0
(2) 無形固定資産				0
(3) 投資その他の資産				0
固定資産合計 ②				0
【A】資産合計 ①+②				1,197,411
【B-1】負債の部				
1 流動負債				346,547
前受金 令和7年度勉強会会費等	297,000			
未払金 立替経費	45,052			
預り金 源泉所得税	4,495			
流動負債合計 ③				346,547
2 固定負債				0
長期借入金				
退職給付引当金				
固定負債合計 ④				0
【B-1】負債合計 ③+④				346,547
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				850,864

令和6年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 First Step

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
	氏名			
1	理事・監事	イワサキ ハルヒコ 岩崎 晴彦	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	理事・監事	オバタ カズユキ 小畠 和幸	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	理事・監事	アリマ ユカシ 有馬 由嘉史	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	理事・監事	ヤマシタ ミツヤ 山下 光哉	令和6年5月31日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事・監事	マスザワ タダシ 増澤 忠	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事	ヨコミゾ アイコ 横溝 愛子	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事	イズミ ノリヒト 泉 紀人	令和6年4月1日 ～ 令和6年5月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事		年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事		年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 First Step

	氏 名
1	岩崎 晴彦
2	小畠 和幸
3	増澤 忠
4	横溝 愛子
5	菊地 遼
6	太田 拓己
7	小畠 麦秋
8	有馬 由嘉史
9	山下 光哉
10	岩崎 幸代
11	岩崎 健